



一般社団法人 日本アマチュア無線連盟
青森県支部

発行人：安齋 庄次 JH7DXJ

編集人：成田 賢治 JA7GUX

編集人：小林 恵悦 JA7JKE



ご挨拶

一般社団法人
日本アマチュア無線連盟
青森県支部
支部長 (JH7DXJ)
安齋 庄次



ご挨拶

一般社団法人
日本アマチュア無線連盟
東北地方本部
本部長 (JA7AJH)
尾形 和俊

JARL 青森県支部会員各位、県支部役員、県支部登録クラブ各位におかれましては、日頃より県支部事業活動にご支援ご協力をいただきありがとうございます。昨年より、県支部長に就任して1年が経ちましたが、就任して戸惑う事が多く皆様には大変ご迷惑をおかけしたかと思えます。

新しい元号「令和」と変わり、気持ちも新たに、支部の活動として登録クラブ行事への協力、後援そして JARL 会員勧誘運動を引き継ぎ推進してまいります。特に、JARL 会員勧誘運動として「会員増強企画」を実施することにしました。アマチュア無線人口の減少傾向が続いており、JARL 会員の減少もありこれに歯止めをかける意味からも JARL の会員増強企画に参画致しました。支部の「JARL 登録クラブ活性化企画支援」として、本年4月より来年3月までの年間を通して実施することにしました。支部では、この数年間で会員数が高齢化に伴い会員減少に至ったと思います。支部登録クラブも現在15クラブに減ってしまいました。会員の減少に伴いクラブの運営にも支障をきたしている状況です。支部はご存じ通り登録クラブの支援を得て支部運営等々して参りました。登録クラブの消滅は支部の消滅につながりかねない現状です。各クラブに JARL 会員への再入会、新規入会の働きを強力にお願いし、登録クラブの活性化そして支部への協力をお願いしております。当支部は、現在も東北では唯一支部大会を継続しております。その都度会員募集のPRは行っておりましたが会員数は現在500名と低迷しております。今年度青森市で開催する支部大会では、この「JARL の会員増強企画」運動に参画して JARL の発展のために寄与したいと企画致しました。新規加入者・現会員の継続会費を支部経由で手続きが出来ます(企画評価加算)特に、「支部大会・ハムの集い」の会場での受付新規加入者については、入会金無料と特典がありますので勧誘運動をお願い致します。振込手数料が不要です。9月15日(日)「JARL 青森県支部大会・ハムの集い」は JARL 青森クラブが主管クラブとして、青森市問屋町「はまなす会館」にて JARL 高尾会長・東北地方尾形本部長をお迎えし開催されますので多くの皆様のご来場をお待ちしております。青森県総合防災訓練が三沢市で行われました。災害発生はいつ起こるかわかりません。クラブ単位・個人の県内アマチュア無線局での非常訓練の情報の伝達方法を体験して頂き、いざ災害発生時には、確実な情報伝達に各位務めて災害伝達に貢献しましょう。青森県内のアマチュア無線局のFBなハムライフを祈念しご挨拶とします。

新しい元号「令和」を迎える新年度にあたり、会員の皆様方におかれましては益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

日頃は JARL 青森県支部事業活動にご協力、ご尽力頂いております会員皆様、登録クラブ、支部役員の方々からお礼申し上げます。

東北地方本部長に就任し早いもので2期目を迎えますがまだまだ初心者マークの本部長です、老体に鞭して JARL の発展に務める所存です。

社会状況の変化による ICT の発展、少子高齢化に伴う若い世代の理科離れ等、アマチュア無線人口の減少が続いております。これに歯止めをかける意味からも、今年の4月から東北地方本部のホームページを開設しました。JARL の一番新しい情報と現況を発信できればと考えております。地方本部役員の協力で更新に努め魅力あるホームページにしていきたいと思っています。

電波利用による科学技術の振興、非常災害時の社会貢献、会員皆さんの相互親睦活動等、これからも引き続きアマチュア無線の普及とPRに努めると共に、JARL 会員増強に取り組んでまいります。

東北地方本部は各県支部のご支援とご協力を頂き、アマチュア無線のニューカマーを育てる努力を最優先にしたいと考えております。これからも東北地方アマチュア無線の発展のために貢献できるよう頑張りますので、重ねてご支援、ご協力くださいますよう宜しくお願い致します。

青森県支部会員のFBなハムライフをご祈念申し上げご挨拶とします。

東北地方本部ホームページ

<http://www.jarl.com/tohoku/> & jarl tohoku hq

第47回JARL青森県支部大会&ハムの集い

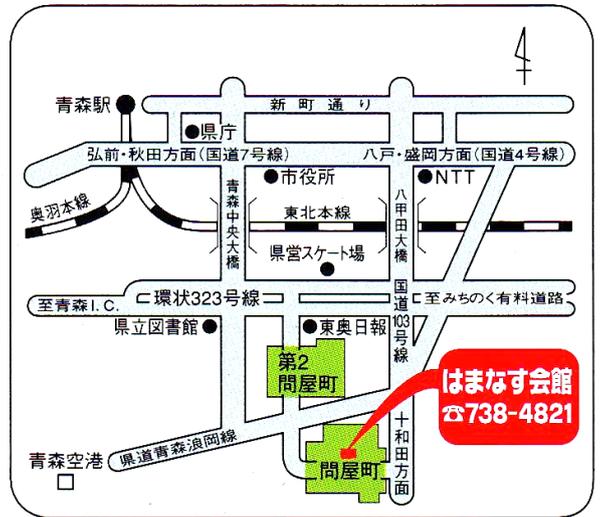
JARL 青森県支部は下記の日程で「第47回 JARL 青森県支部大会&ハムの集い」を開催します。
アマチュア無線に関心のある方々のご参加をお待ちしています。

【青森県支部大会】

- 日 時 令和元年9月15日(日)午前10時開場
- 場 所 青森市はまなす会館
青森市問屋町1丁目10-10 TEL 017-738-4821
- 次 第 午前9時 会場設営(関係者のみ)
午前10時 会場オープン
(各展示コーナー、ジャンク市など)
- 午後12時30分 開会挨拶 JARL 青森県支部長
ご祝辞 JARL 会長
ご祝辞 JARL 東北地方本部長
ご祝辞 JARL 渡島檜山支部長
- 午後1時 第17回津軽海峡コンテスト表彰
第13回オール青森コンテスト表彰(休憩10分)
- 午後1時30分 前年度事業報告、同会計報告
新年度事業計画案説明、同予算案説明・質疑
- 午後1時50分 記念講演 「JARLの現状と最近の取り組み」
講師:JARL 高尾義則会長
- 午後2時30分 記念撮影、お楽しみ抽選会
- 午後3時 閉会
- その他 記念写真の販売はありません。
写真は県支部ホームページに掲載する画像データを自由にご使用下さい。
ジャンク市、機器展示のブース利用は無料。事前連絡は9/10必着で。
JARL 県支部総務幹事・成田まで。E-Mail: ja7gux@jomon.ne.jp

【支部合同会議・前夜祭】

- ◇支部合同会議
 - 日 時 令和元年9月14日(土) 午後3時から
 - 場 所 東横イン青森駅正面口 会議室
- ◇前夜祭・懇親会
 - 日 時 令和元年9月14日(土) 午後6時から
 - 場 所 アラスカ会館 宴会場
青森市新町1-11-22 ☎017-723-2233
 - 会 費 5,000円
*宿泊先 東横イン青森駅正面口
青森市安方1-3-5 ☎017-735-1045
 - 宿泊代 7,000円
駐車料金 500円(宿泊者)
 - 申 込 E-Mail か葉書・電話で8/30(金)必着。JARL 県支部総務幹事・成田まで。
E-Mail : ja7gux@jomon.ne.jp
〒036-8084 弘前市高田1-11-8
成田賢治 090-1066-7599(携帯)



(案内図)

平成30年度 青森県支部 事業報告

令和元年度 青森県支部 事業計画(案)

行 事	月 日	記 事
弘前観桜会100周年記念特別局8J7HC B運用	1月1日～5月31日	弘前クラブ・津軽スカイクラブ・CQ津軽ハムクラブで運用 総QS0数 7,800局
第16回津軽海峡コンテスト	5月12日～13日	参加局 41局
電波の日記念運用	6月1日	県支部登録クラブ 青森クラブ5/27
第37回29MHz FM全国大会 in 青森大会特別局8J729 FM運用	6月1日～8月31日	同大会実行委員会にて7/青森・1・/6で運用 総QS0数 1,592局
支部役員・登録クラブ・監査指導合同会議	6月10日	日赤会議室
第12回オール青森コンテスト	7月21日～22日	参加局 146局
青森県総合防災訓練参加	9月4日	平川市
支部役員・登録クラブ・監査指導合同会議	9月15日	八戸市 シーガルビューホテル
青森県支部大会前夜祭第46回青森県支部大会とハムの集い	9月15日～16日	同上(高尾会長出席) 同上
交通安全と電波を正しく使おうキャンペーン	10月1日～31日	
渡島檜山支部大会参加(青函交流事業)	10月13日～14日	前夜祭(函館市)七飯町支部大会3名参加
第37回29MHz z FM全国大会に出席	11月10日	浅虫さくら観光ホテル 高尾会長・支部長出席
県支部役員・登録クラブ合同会議	12月9日	日赤会議室
その他推進事項		会員勧誘運動、登録クラブ行事の後援 県内市町村アワードの発行 渡島檜山支部との青函交流

行 事	月 日	記 事
JARL 会員増強企画キャンペーン企画	4月1日～3月31日	登録クラブの活性化企画
支部役員会議	4月7日	今年度の行事計画
第17回津軽海峡コンテスト	5月11日～12日	渡島檜山支部の勝利 総参加局 41局
電波の日記念運用	6月1日	青森クラブ(5/26)
第13回オール青森コンテスト	7月20日～21日	
支部登録クラブ代表者会議	7月28日	日赤会議室
青森県総合防災訓練参加	8月27日	三沢市
支部役員・登録クラブ・監査指導合同会議	9月14日	東横イン青森駅正面口 会議室
JARL 青森県支部 支部大会前夜祭 第47回青森県支部大会とハムの集い	9月14日～15日	青森市 アラスカ会館 青森市 はまなす会館
交通安全と電波を正しく使おうキャンペーン	10月1日～31日	東北総通とガイダンス局との連携運用
渡島檜山支部大会参加(青函交流事業)	10月12日～13日	檜山郡厚沢部町
支部役員会議	12月8日	
その他推進事項		会員勧誘運動、登録クラブ行事の後援 県内市町村アワードの発行 渡島檜山支部との青函交流

*登録クラブ行事計画
海の日記念運用 7/14～15 青森クラブ 7/15 八戸クラブ
青森県総合防災訓練参加 8/27 三沢クラブ 日赤アマ無線奉仕団

*「8J7HC B」特別局公開運用 4月29日・5月5日 弘前市観光館
「海の日」記念公開運用 7月15日～16日 青森クラブ・7月16日 八戸クラブ
「防災訓練」9月4日 むつ下北クラブ・10月18日 南部クラブ
「海外運用」10月9日～14日 オール青森 DXASSn オーストラリア ノーフォーク島にて運用

平成30年度JARL青森県支部 収支経過報告

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

*単位:円

Table with financial data for Heisei 30. Columns: 【予算】 (Income: 255,000, Expenses: 258,140), 【実績】 (Income: 255,000, Expenses: 256,722).

*従って、次年度繰越は、258,140-256,722=1,418円になります。

令和元年度JARL青森県支部 収支予算

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

=2019年= =2020年=

*単位:円

Table with financial data for Reiwa 1. Columns: (Income: 255,000, Expenses: 256,418).

青森県・渡島檜山「第17回津軽海峡コンテスト」結果

(2019年5月11日~12日実施)

Competition results table for the 17th Tsugaru Strait Contest. Columns: 【管内局】 (管内局), 【管外局】 (管外局), and 【支部対抗】 (支部対抗).

★印は入賞局

※入賞局は令和元年度青森県支部大会・渡島檜山支部大会で表彰いたします。

第13回オール青森コンテスト結果

(2019年7月20日~21日実施)

Competition results table for the 13th All Aomori Contest. Columns: 【県内局】 (県内局), 【県外局】 (県外局), and 【電信の部】 (電信の部).

☆印入賞局は 令和元年度青森県支部大会にて表彰致します

JARL 青森県支部登録クラブの近況

JARL 青森クラブ

当クラブの近況を報告します。4月13日に18名の参加を得て総会・懇親会を開催。4月29日は「観桜会」を合浦公園内の広場で開催、9名の参加でした。5月26日は、青函連絡船メモリアムシップ八甲田丸で「電波の日」記念公開運用を実施。交信局数は37局、参加局数は10局。7月14～15日は青森市内自由ヶ丘町民会館において「海の日」記念公開運用を実施。交信局数は延152局、参加局数は延28局。運用初日に一時中断した「納涼ビアパーティ」を復活開催。10局の参加でした。今後の予定としては、9月15日に青森市で開催される第47回県支部大会とハムの集いへの参加協力。そして9月28日～29日は平舘村の「ohだいば」における恒例の移動運用の実施。12月第1土曜日の「年忘れミーティング（忘年会）」の開催です。こうした行事のほか、津軽海峡コンテストとオール青森コンテストへの社団局参加、毎週水曜日午後8時からのロールコール、機関誌「じょんがら」の毎月の発行、ねぶたアワードの発行を行っています。なお、「じょんがら」は8月号で458号、ロールコールについては7月31日で1865回を数えています。行事の参加会員が固定化しており、どうすれば多数参加してもらえるのが悩みの種です。

JARL 青森クラブ会長 JA7BUZ 山本俊行



八戸アマチュア無線クラブ

この一年間、さまざまな活動に取り組みました。

中でも、初心者CW勉強会は今年初めての企画でした。会員の要望を踏まえて2回開催しました。

参加者は数人と少なかったものの、会員以外の受講者もいて、アマチュア無線の楽しみを広げるきっかけになったのではないかと考えています。また、社団局JA7YFOをニューイヤーパーティー、「海の日」、オール青森コンテスト、八戸市総合防災訓練で運用しました。「海の日」記念運用は昨年に続き二回目。当初は鮫角灯台まつり会場の灯台敷地内から運用の予定でしたが、雨でまつりが中止になり、急きょ灯台近くの場所を借りて運用し、100局余りと交信、記念QSLカードを発行しました。

仕事の都合や高齢化？ などにより、会員が一堂に介して活動するには困難が伴います。それでも、社団局の無線機新調（増設）を励みに、活動を活性化したいと思います。

JA7YFO 大向富美郎 (JL7GNT)



三戸アマチュア無線愛好会

皆さんこんにちは。JE7ECO 三戸アマチュア無線愛好会です。大好きなハムライフを楽しんでいますか？我が愛好会の年間計画の一つでありますアワードサービス移動運用が各自仕事の都合で全く出来ない状態にあります。一つの救いは“津軽海峡コンテスト及びオール青森コンテスト”に参加出来た事です。青森県南又は、岩手県北よりコールサインが聞こえましたらお声かけ下されば幸いです。

お空のアイボール楽しみましょう。

会長 JL7SFU 徳田 勝正

アマチュア無線十和田クラブ

皆さんこんにちは、昨今は新規アマチュア無線受講者数が低迷の中、アマチュア無線十和田クラブの会員や、地域の無線人口も減って来ました。高齢化

も伴いアクテブに運用されている無線家も少なくなって来たように感じます。今後も無線人口は増える見込みが無いように感じる中、個人運用の楽しみと社会貢献で、地域で何か連携出来ないか考え推進する必要も有ると思います。電波は住居地域以外に日本全国そして世界の人々と交信する醍醐味、少ない予算の資機材で楽しめるライフスタイルを広める魅力も有ります。また、平常時から災害発生時を考え無線と地域住民、行政機関との連携などを考え、ライフラインが停止した場合の効率的な運用が出来るよう、協議してはどうかと考えています。そんな中、毎年5月下旬に県内で最初に開催される十和田市総合防災訓練は、日赤アマチュア無線奉仕団十和田分団が、避難所に想定した十和田市立切田中学校で通信訓練の様子を十和田市長に巡閲して頂き、地域住民、学校関係者や生徒、参加関係者に運用状況の流れを確認いただきました。各移動局から瞬時に入る情報や現地災害本部の通信状況など、初めて無線機の操作や話し方など見学者は目を輝かせていたのが印象的でした。



弘前アマチュア無線クラブ

JA7YBA は県支部主催コンテスト参加、新デジタルモード FT8 研修会、4 アマ講習会への協力などに取り組み、JA7AXP 川村敏男会長はじめ会員 18 人が多様なハムライフを楽しんでいます。FT8 は小電力、HF 通信向けモードとして CW と SSB に次ぐ人気で、モールスや外国語が苦手な方でもパソコンがあれば気軽に運用できます。研修会は3月にことし1回目、2回目を9月15日に青森市で開催します。お気軽にご参加ください。オール青森 DX アソセッション (AADXA) との共催です。

弘前市には県支部登録クラブ局がほかに2局、日赤県支部無線奉仕団分団があり、メンバーは顔なじみばかり。JARL 特別局運用その他イベントでクラブの枠を超え、会員の減少・高齢化などを気にすることなく活動しています。また、定年後 U ターンや再開局での入会問い合わせがあり、「趣味の王様・アマチュア無線」の PR 強化へ積極的な事業展開をする計画です。

事務局 JK7LXU 石岡洋一

* 写真 = 市内クラブ局合同の懇親会 (6月1日)



三沢アマチュア無線クラブ

平成 31 年の当クラブの活動は 2 月 28 日に定期総会を小笠原食堂「とわだっ湖」にて 8 局の参加で 30 年度の事業報告・決算報告及び 31 年度の事業計画並びに予算計画が討議され参加者全員の賛同で可決致しました。

その後恒例の懇親会に入り、お互いに近況報告をしたり、無線活動等の話で時間を過ごしました。今年のロールコール皆勤賞は連続（3 4 回 JH7FVD・3 3 回 JG7NGA・2 1 回 JF 7 COF・1 8 回 JR7AWQ・8 回・JG7NZK・2 回 JH7PJK）の 6 局が表彰されました。

ファミリー電波教室の支援 3 月 1 0 日（日）、三沢航空科学館にて、参加者父兄を含めて約 4 5 名で電波の勉強とラジオの組立をしました、当クラブ支援局は 3 局・十和田クラブ 1 局・電波推進員 3 名の協力で実施しました。大変ご苦労様でした。

クラブの活動は会員の高齢化で、津軽海峡コンテストも 8 月のフィールドデーも参加し、無線局を設置しましたが、サイド行事の BBQ が主になりました。

会の活動も定期ロールコールのみで、サイレントクラブになってきました。クラブ局の継続も機器が古く、新規機種種の購入予算も無く、消滅局になります。又新加入会員も無く登録会員 1 2 名の「老人アマチュア無線クラブ」なりつつあります。



令和元年 8 月 3 日
フィールドデー実施時参加者

JR7AWQ

津軽スカイクラブ

皆さんこんにちは「JA7Y YM」津軽スカイクラブです。

クラブ結成当時から参加してきました「フィールドデーコンテスト」ですが、新元号になったのを機会に「オール青森コンテスト」にシフトする事になりました。運用場所は、ノ 7 平川市（0210）志賀坊高原（標高 400m）での運用でした。この度の参加は”それなり”になったようですが、来年度に向け”あれこれ”と計画の練り直しを検討中でございます。

クラブのローコールも 1, 815 回となり、毎週の木曜日 20:00~145. 44 MHz で継続しています。ご多分に漏れず、クラブ会員も高齢化してきましたがまだまだ頑張ります。写真は今年の総会の様子です。

会長 JA7GUX 成田 賢治



BeFM アマチュア無線クラブ

当会会員で JP7PHI/JA1NW M 笹本進さんが今年の 6 月逝去されました。笹本氏は、八戸グランドホテルの代表としての重責を務めるかたわら、一室にアマチュア無線局を開設され屋上にアンテナを設置し、HF~UHF までを運用されておりました。



平成 29 年に我がクラブが運用した、八戸市制 88 周年特別記念局 8J7H88Y のオペレーターを務められ、延 1300 局程の全国アマチュア無線局と交信成功することができ、八戸市の PR に多大に貢献されました。ここに笹本氏のご冥福を祈ります。

今年の 1 月に BeFM ラジオ局会議室に於いて、クラブ総会を開催いたしました。予算案を承認し、様々な意見交換をし、その後八戸グランドホテルで懇親会を模様しアイボールコンタクトを楽しみました。その様子、写真を掲載致します。

令和元年 9 月に、階上岳レピータのメンテナンスを予定しております。今回は、デジタルワイヤーズをアナログモードに変更して、沢山のアマチュア無線局に利用しやすいように計画しております。工事完了後は支部ホームページに詳細を掲載いたしますので、皆様のご利用をお待ちしております。

会長の隣が笹本進さんになります。

事務局 JA7BLS 田端

CQ 津軽ハムクラブ

皆さんこんにちは。JH7ZY M、CQ 津軽ハムクラブです。現在弘前市在住の仲間を中心に、17 人で活動しています。



毎月市内の公民館で「例会」と称する会合をもち、クラブの活動計画について話し合い、懇親を深めておりますが、R 変調が深くなるにつれて、話題があちこちに飛び、収集がつかなくなる事も多々あります。

さて、その会員の年齢構成はと云うと、まさにミニミニ JARL で、70 歳 60 歳代の会員が殆どを占めるようになりました。そのため、それぞれの会員が地域社会の組織の中で責任の重い役目を負う様になり、今迄の様に、アマチュア無線一筋とは行かなくなって、クラブの活動計画立案にも会員の日程調整に苦慮する様になってきました。それでも今年は、春のお花見会、夏場の岩木山移動運用や、夕日海岸（深浦町風合瀬海岸）移動と、それなりの活動計画を立案しておりますので、聴こえましたら是非お声掛け下さい。

JF7PFW

弘前市兼平字林元 33-1

加藤全健

E-mail: jf777pfw@email.plala.or.jp

五戸地方アマチュア無線クラブ

毎年総会は、津軽海峡コンテストにあわせて開催していたが、半数以上の会員のスケジュールが合わなかったため、20日のオール青森コンテスト、キャンプ時に開催。収支決算、本年度事業計画、予算が原案のとおり承認され本年度の活動がスタートしました。なお、日赤アマチュア無線奉仕団五戸分団の総会も行っている。



本年の事業計画も、オール青森コンテスト参加などの社団局 (JR7ZDF) の移動運用、モバイルハイキング、新年アイボールQSO (新年会) 等、昨年とほぼ同様である。

当クラブの20数年前の事業等活動を振り返ると、移動運用のほかロールコール等、毎日のように会員同士はもとより交信を楽しんでいた。また、唯一大きな事業「五戸まつり FOX ハンティング大会」は毎年継続して開催し、会員のほか近隣地域クラブ等からの参加者も含め楽しんだ。優勝賞品はハンディー機の時も数年あった。その後、FOXを複数設置しFOXテーリングに近いルールで楽しんだが、10数年前からは実施されていない。

昔から移動運用をメインとして、毎年五戸地方 (新郷村、旧倉石村、五戸町) 特に3町村の合併が叫ばれてきたころから3町村をローテーションし、全国にサービスしてきた。近年はクラブ常設のアンテナ設置場所 (湯-214、PK-02-31) から運用している。総会後の懇親会や新年会 (飲み会) だけは、間違いなく盛大化し継承実施されている。会員は高齢化とともに年々減少、現在活動できる全会員は9名である。昔のような活動は望めそうもないが、今後も地域クラブの継続的活動に努力していきたい。

皆様のご指導ご協力をお願いいたします。

JH7ULY 川崎謙司

南部アマチュア無線クラブ

年号も令和に変わり、新たな気持ちで迎えておりました。当クラブの入り口は広いと思うのですが、中々増員の兆しが見えません。やはりローカルのQSOが主で、コンテスト等の参加まではと言う理由でクラブ入会迄は進まない現状でしょうか。年々参加者も少なくなっていますから。



活動としては、地域防災訓練への参加 コンテストの参加をメインに続けたいと思います。宜しくお願いします。 JN7SYU 佐々木豊満

オール青森DX Ass'n

AADXA は、海外通信・運用を目標にしながらデジタルモードやアワード申請など各会員が目標を設定して楽しんでいます。HF コンディションはボトム期にありCW SSB信号が微弱ですが、FT8 など新デジタルモードの誕生で国内・海外交信が増加しています。加えて高性能CPU PCが世界的に広まりDXペディションでFT8 サービスが増えています。



今後はコンテストFT4モードも注目されています。春秋2回ミーティングを開き情報交換・宴会を開催していますが、海外交信・運用、FT8 FT4に興味のある局は大歓迎です。

担当 会長 平川正敏 JR7GBL

監査指導報告について！

青森県支部会員の皆様 日頃は監査指導業務にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

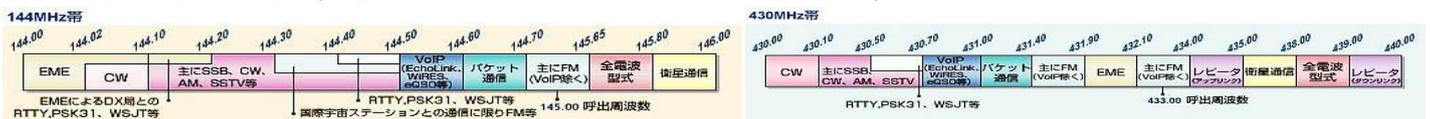
監査指導業務について

JARL 青森県支部では、監査指導委員長と監査指導委員を選任し、全県で9名の方がボランティアで監査指導業務にあたっています。監査指導業務とは電波障害に関する相談受付や対策の指導、アマチュアバンド内のモニター、アマチュア無線に関する育成指導、JARLガイダンス局の運営・管理などが主な活動です。尚、今年も東北総通局の規制局合同運用の計画をしております。

(昨年は宮城県、福島県で実施されています) 又 青森市周辺の方で第三級陸上特殊無線技士以上の資格お持ちも方で、ガイダンス局運用監査指導委員を募集中です。お申込みの方は j r 7 j a w @ j a r l . c o m 榎木澤までお問い合わせください。

★周波数の使用区別を守りましょう。

アマチュア無線には、同じ周波数帯をモルルスや衛星通信、ATV、レピータ等様々な通信で共用することから、種類ごとに使用できる周波数が決まっています。混信防止のため使用区別に従って運用しましょう。



ガイダンス局運用報告について

JARL 青森県支部 監査指導委員会 委員長 榎木澤 稔 (JR7JAW)



	メッセージ (周知・指導) の内容			
	使用区分		呼出符号	業務通信
	F M	宇宙通信	レピータ	
1 4 4 MHz	9	12	0	18
4 3 0 MHz	27	52	14	87
合計	36	64	14	105

運用期間 令和元年7月2日から令和元年7月31日まで (8月も運用予定)

運用場所 むつ市

運用者 所見 相変わらず、使用区分やコールサイン言えない局がいる。使用区分を守らない局は局免許を持っていない不法局と推察される。警告を流すと、交信を辞めればらくは、その周波数は使用しない。

	メッセージ (周知・指導) の内容			
	使用区分		呼出符号	業務通信
	F M	宇宙通信	レピータ	
1 4 4 MHz	8	1	0	11
4 3 0 MHz	11	6	2	24
合計	19	7	2	25

運用期間 平成31年4月24日から令和元年 6月29日まで

運用場所 八戸

運用者 所見 145.68MHzを常時運用する局は、会社ぐみのよう呼び出し符号送出せず、また時々業務通信に使用している模様。430.10MHzを運用する局は、呼び出し符号送出せず、また停波するが次の日に運用している



2019年度 JARL 青森県支部 役員

支部長	JH7DXJ	安齋 庄次	青森市
総務幹事	JA7GUX	成田 賢治	弘前市
会計幹事	JA7CUA	安齋三津夫	弘前市
支部幹事	JA7JKE	小林 恵悦	青森市 広報(支部報)
〃	JR7JAW	槻木澤 稔	八戸市 監査指導委員長
〃	JF7PFW	加藤 全健	弘前市 地域広報
〃	JG7KZX	市川 仁	青森市 渉外(支部大会)
〃	JG7SAF	工藤 眞己	黒石市 防災担当(日赤)
〃	JO7GVC	中西 孝夫	平川市 ホームページ担当
〃	JE7GRI	川村 拓也	五所川原市 地域広報
〃	JH7OYV	柳川 仁	青森市 アワード担当
〃	JH7BVH	高田 栄吉	弘前市 コンテストアドバイザー
顧問	JA7NL	菊池 聖貢	階上町
〃	JE7JGG	佐藤 眸	青森市
〃	JR7GBL	平川 正敏	田舎館村

*参考

参 与	(地域クラブ会長)		
〃	JN7SY Y	佐々木豊満	南部町
〃	JA7AX P	川村 敏男	弘前市
〃	JA7BU Z	山本 俊行	青森市
〃	JM7GE B	小林 閣則	十和田市
〃	JR7AW Q	五十嵐行夫	三沢市
〃	JH7UL Y	川崎 謙司	五戸町
〃	JL7GN T	大向富美郎	八戸市

*コンテスト委員会設置

委員長	支部長	JH7DX J	
委員	成 田	JA7GUX	コンテストマネージャー
委員	安 齋	JA7CUA	企画・規約等の検討
委員	高 田	JH7BVH	コンテストアドバイザー

JARL 青森県支部 登録クラブ

令和元年8月1日現在

登録番号	ク ラ ブ 名	代 表 者		連 絡 者	
		コールサイン	氏 名	コールサイン	氏 名
02-1-1	南部アマチュア無線クラブ	JN7SY Y	佐々木豊満	JN7SY Y	佐々木豊満
02-1-3	弘前アマチュア無線クラブ	JA7AX P	川村 敏男	JK7LX U	石岡 洋一
02-1-4	JARL 青森クラブ	JA7BU Z	山本 俊行	JA7BU Z	山本 俊行
02-1-5	アマチュア無線十和田クラブ	JM7GE B	小林 閣則	JJ7VE C	古館 正樹
02-1-9	八戸アマチュア無線クラブ	JL7GN T	大向富美郎	JN7PQ X	村井 裕通
02-1-10	三沢アマチュア無線クラブ	JR7AW Q	五十 行夫	JF7NG A	大野 哲博
02-1-12	五戸地方アマチュア無線クラブ	JH7UL Y	川崎 謙司	JH7UL Y	川崎 謙司
02-2-2	八工大一高アマチュア無線クラブ	JP7JG O	田中 寛	JP7JG O	田中 寛
02-4-1	津軽スカイクラブ	JA7GUX	成田 賢治	JA7CUA	安齋三津夫
02-4-4	オール青森 DX Ass'n	JR7GBL	平川 正敏	JH7BVH	高田 栄吉
02-4-6	青森コンテストクラブ	JA7FDY	福岡 英俊	JA7MS Q	算用子 徹
02-4-9	CQ津軽ハムクラブ	JF7PFW	加藤 全健	JF7PFW	加藤 全健
02-4-13	BeFM アマチュア無線クラブ	JR7JAW	槻木沢 稔	JA7BLS	田端大 資
02-4-14	日赤青森県支部アマチュア無線奉仕団	JE7JGG	佐藤 眸	JG7SAF	工藤 眞己
02-4-16	三戸アマチュア無線愛好会	JL7SFU	徳田 勝正	JL7SFU	徳田 勝正